本 本庁舎　湯 湯津上庁舎　黒 黒羽庁舎　体 県立県北体育館

健康おおたわら塾

9月は世界アルツハイマー月間です
～認知症を正しく理解しましょう～

問高齢者幸福課　本3階
TEL 0287(23)8757

高齢になるほど発症率が高くなるといわれる認知症。大田原市で平成30年度に要介護認定を新規申請された方の介護が必要になった主な原因について見ると、「認知症」が一番多く約5人に1人という結果でした。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら、「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進しています。

共生とは

認知症の人が尊厳と希望を持って認知症とともに生きる、また、認知症があってもなくても同じ社会でともに生きることです。

予防とは

「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を穏やかにする」という意味です。運動不足の改善、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消や、本人に役割を持たせることが、認知症の発症を遅らせることができる可能性があると言われています。通いの場における活動の推進など、正しい知識と理解に基づいた予防を含めた認知症への「備え」がとても大切です。

（出典：認知症施策推進大綱　認知症施策推進関係閣僚会議より一部改変）

大田原市の取り組み

認知症サポーター養成講座

認知症に関する基本的な知識や対応方法を学べ、認知症になっても安心して暮らせる社会をみんなでつくっていきます。講座をご希望の団体はご連絡ください。

TEL 0287(23)8917

近所の通いの場・活動の場

地域の中でつながりや生きがいをもって活動できるように、地域の通いの場・活動の場を紹介しています。その他、インフォーマルサービス（地域のつながりや民間の力を活用したサービス）の紹介もあります。

もの忘れ相談

自分や家族の物忘れが気になったら気軽にご相談ください。

認知症地域支援推進員が、個別の相談を受け付けています。予約制となりますので、事前にご連絡ください。

TEL 0287(23)8757

オレンジカフェ

認知症の方とその家族が楽しんで活動ができる認知症オレンジカフェを毎月開催しています。参加希望の方は事前にご連絡ください。

TEL 0287(23)8917

＊大学オレンジカフェ

国際医療福祉大学と市が協働して開催しています。

＊まちなかオレンジカフェ

認知症の方とその家族が主体的に活動できるよう一緒に作り上げていくカフェとして開催しています。

これって認知症？（認知症簡易チェッカー）

簡単な質問に答えることで認知症の簡易チェックが受けられます。医学的な診断基準ではありませんが、目安として参考にしてください。